

# 熱海写真俳句撮詠物語 令和元年6月句会

優秀作・山田文吉



## 屏風絵の金地織りなす燕子花

数年前、熱海 MOA 美術館で尾形光琳と酒井抱一が巧みな腕を競った「燕子花図屏風」の展示会が同時に開催された。光琳は総金地に群青の花と緑青の葉をもつ燕子花をリアルに描かれていた。光琳の作品から122年後に描いた酒井抱一は、本屏風は珍しく紙本ではなく絹本を用い、金箔を貼った上に更に金泥を引いたようで、金が品格のある輝きを示し、動きのある燕子花を金地の空きを広げた構図が素晴らしかった。粹で知的な抱一の世界になりきっている。 修善寺の菖蒲園を訪れるたびにあの感動が甦る。